

Technics®

EAH-AZ100

ワイヤレスステレオインサイドホン

取扱説明書（安全編）

PNQW6269YA

PP0724KM1075



保証書付き

サポートサイトの取扱説明書（HTML 形式）では、本機の操作・ヘッドホンでより音楽、動画視聴をお楽しみいただくための「Technics Audio Connect」アプリの使いかたを説明しています。



<https://jp.technics.com/support/downloads/TWS/oi/index.html>

- このたびは、テクニクス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
 - ご使用前に「安全上のご注意」（右記）を必ずお読みください。
 - 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニック株式会社

パナソニック エンターテインメント & コミュニケーション株式会社

〒570-0021

大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号

© Panasonic Entertainment & Communication Co., Ltd. 2024

Printed in Vietnam

本書内の表現について

- イヤホンと充電ケースを示す場合は、本機と表記しています。
- 製品のイラストは、実際と異なる場合があります。

「Technics Audio Connect」アプリ

Technics Audio Connect









Android™: Google Play

iOS: App Store



で手に入れよう



からダウンロード

付属品を確認する



☐ USB 充電ケーブル(1本)

☐ イヤーピース(XS、S、M、ML、L 各2個)(Mはイヤホンに装着)

●包装材料などは商品を取り出したあと、適切に処理してください。

付属品の一部は販売店でお買い求めいただけます。パナソニックの家電製品直販サイトでお買い求めいただけるものもあります。詳しくはパナソニックの家電製品直販サイトをご覧ください。



<https://ec-plus.panasonic.jp/>

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負うおそれ大きい内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。		実行しなければならない内容です。
---	--------------	---	------------------

危険

 湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、火のそば・直射日光のあたるところ・車内など高温の場所で使用・保管・放置しない
火災・感電・発熱・発火の原因になります。

 充電ケースは、付属のUSB充電ケーブルを使い、指定の方法で充電すると、やけど、電池の液漏れ、発熱、破裂の原因になります。

 充電ケースまたはUSB充電ケーブルがぬれた状態で絶対に挿入しない
火災・感電・発熱・発火の原因になります。ぬれた状態でUSB充電ケーブルの端子を挿入すると、充電ケースやUSB充電ケーブルに付着した液体（水道水、海水、清涼飲料水など）や異物によるショートが発生し、異常過熱や故障の原因になります。

 本機は充電式電池を内蔵しています
●火中投入、加熱、高温での充電・使用・放置をしない
●電子レンジやオープンなどで加熱しない
発熱・発火・破裂の原因になります。

 分解、改造をしない
機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。

市販品での充電について

本機は市販の AC アダプターやワイヤレス充電器で充電することができます。

市販の AC アダプターの推奨仕様

- ・PD (Power Delivery) 対応
- ・DC 5 V (500 mA 以上)
- ・USB Type-C 端子
- ・市販されているすべての AC アダプターで充電できることを保証するものではありません。

市販のワイヤレス充電器の推奨仕様

- ・Qi (チー) 規格のワイヤレス充電器
- 市販されているすべての Qi (チー) 規格のワイヤレス充電器で充電できることを保証するものではありません。
- ・本機は Qi (チー) 規格認証外やマグネット付きワイヤレス充電器に対応していませんので、これらの充電器では充電ケースを充電しないでください。（充電ケースの故障の原因になることがあります）

警告

 異常・故障時には直ちに使用を中止する

充電ケースの充電時に異常があったときには、USB充電ケーブルを抜く

イヤホンの充電中に異常があったときには、イヤホンを取り外す

- 煙が出たり、異常なおいや音がする
- 内部や充電ケース端子部、USB 充電端子に水や異物が入ったり、付着した
- 本機やUSB 充電ケーブルが破損した

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- 本機に異常があるときは充電ケースからイヤホンを取り出して、販売店にご相談ください。

 USB充電ケーブルやプラグを破損するようなことはしない（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）
傷んだまま使用すると、ショートによる火災の原因になります。

 内部に異物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない
ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- イヤホンもしくはイヤーピースの穴に水滴が付着している場合は、水滴をふき取ってから充電してください。
- 水しぶきの当たるところで使用しないでください。
- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

 本機を布団などでおおった状態で使わない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になります。

 本機(イヤホン)は、乳幼児やペットの手の届くところに置かない
ご使用後は、充電ケースに入れてふたを閉め、乳幼児やペットの手の届かないところに保管してください。

誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。

- 万一、飲み込んだと思われるときには、すぐに医師にご相談ください。

 乗り物を運転中や、周囲の音が聞こえないと危険な場所で本機を使わない
事故の原因になります。

踏切や駅のホーム、車道、工事現場など、特にご注意ください。

 イヤホンを使用時は、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。

 航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従う、もしくはご利用の航空会社へ使用条件を確認する
電波が影響を及ぼし誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

 病院内や医療用電気機器のある場所では使用しない（手術室、集中治療室、CCU（冠動脈疾患監視病室の略称）などには持ち込まない）
本機からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

 心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から15 cm程度以上離す
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

 満員電車の中など混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着している方がいる場合があるので、使用しない
本機からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

 本機を医療機器の近くで使用しない
本機には磁石を使用しているため、心臓ペースメーカーや除細動器などの医療機器の作動に影響を与える場合があります。これらの機器を使用されていてご心配な方は、ご使用前に担当の医師にご相談ください。

 ワイヤレス充電器や充電ケースに金属製のもの（金属を含む材質のシールなど）を貼り付けない
火災、やけど、けがなどの原因になります。

 ワイヤレス充電器で充電するときには、充電器の上に金属製のもの（硬貨や金属を含む材質のストラップ、クリップなど）を置かない
火災、やけど、けがなどの原因になります。

 ワイヤレス充電器で充電するときには、充電ケースに装着しているカバーなどは取り外す
カバーの材質や厚み、充電ケースとカバーの間に挟まったごみなどの異物によって、正常に充電ができません。火災、やけど、けがなどの原因になります。

注意

 イヤーピースはイヤホンにしっかり取り付ける
はずれて耳に残ると、けがや病気の原因になることがあります。

 イヤホンの接続前に音量を下げる
音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になることがあります。

- 音量は少しずつ上げてご使用ください。

 本機やUSB充電ケーブルの上に重い物を載せたり、乗ったりしない
落下すると、けがの原因になることがあります。

また、重量で外装ケースやコードのプラグが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

 異常に温度が高くなるところに置かない
外装ケースや内部部品が劣化する原因になりますので、ご注意ください。

 本機が直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止する
そのまま使用すると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。

 本機に磁気の影響を受けやすいものを近づけない
本機の磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。

 本機の温度に注意する
本機の充電中および充電直後は温度が高くなることがありますのでご注意ください。

イヤホンは取り出し後すぐに温度が高い状態で装着すると、お客様の体質、体調によっては、肌の赤みやかゆみ、かぶれなどの原因になることがあります。

廃棄するときのお願い

内蔵している電池はリサイクル可能な貴重な資源です。本機の廃棄に際しては、一般ごみ（不燃ごみ）と一緒に廃棄せず、お住まいの市区町村の条例に従ってください。

危険

 本機専用の電池のため、本機以外に使用しない

- 電池を取り出して、充電しないでください。
- 火への投入、加熱をしないでください。
- くぎで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。
- 火のそばや炎天下など高温の場所に放置しないでください。
- ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しないでください。
- 水中への投入をしないでください。

発熱・発火・破裂の原因になります。

警告

 電池残量がなくなってから廃棄する
製品廃棄後に、発熱・発火・破裂を起こす原因となります。

 電池の液がもれたときは、素手でさわらない
液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。

- 目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になります。

- きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。



充電式

リチウムイオン電池使用

Li-ion 00



Bluetooth®

Technics

ワイヤレスステレオインサイドホン保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には、本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。本書裏面に記入いただきました個人情報（利用目的は本書裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。）

品番	EAH-AZ100
保証期間	本体1年間 お買い上げ日から
※お買い上げ日	年 月 日
※お名前	様
※お住所	()
※お電話番号	()
※住所・販売店名	()
※販売店	()

パナソニック株式会社

パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社

〒570-0021 大阪府守口市八雲東町1丁目10番12号 修理ご相談窓口 (0120) 878-554

ご販売店様へ ※印欄は必ず記入してお渡しください。

【重要】イヤホンの防滴について

イヤホンは、JIS C 0920（IEC 60529）「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」のIPX4相当の防滴仕様であり、完全防水仕様ではありません。充電ケース、付属のUSB充電ケーブルは、防滴仕様ではありません。

※ **すべての条件での防滴を保証するものではありません。**

ぬれる可能性のある場所（水しぶき、雨など）での使用時のお願い

以下をお守りください。誤った使用は故障の原因になります。

- 手がぬれた状態やイヤホン、充電ケースに水滴が付いたままで充電ケースの充電や、イヤホンの充電をしない
- USB充電ケーブルを使用しない
- 石けん水や洗剤をかけたり、水の中に沈めたりしない
- 寒冷地で、水滴が付いた場合は、乾いた柔らかい布でふく
- イヤホンやマイクに水が付着した場合は、乾いた柔らかい布でふく
 - 音が小さくなったり、歪むことがあります。
 - イヤーピースの穴の中に水滴が残っていると、音が小さく聴こえたり、音が聴こえなくなったりすることがあります。その際にはイヤーピースを取り外して水滴を取り除いてください。

万一、イヤホンまたは充電ケースに水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いによる故障の場合は保証対象外となります。

使用上のお願い

Bluetooth[®] について

■ 使用周波数帯

本機は2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

■ 周波数表示の見かた

- ①

②

③

2.4FH4/XX4

※
- ① 2.4 GHz 帯を使用

② 変調方式が FH-SS 方式で、電波
干渉距離40 m 以下

③ 変調方式がその他の方式で、電
波干渉距離40 m 以下

※ 2.402 GHz ～ 2.480 GHz の全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

Bluetooth[®] 機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ①

この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
- ②

万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに使用場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーテーションの設置など）についてご相談してください。
- ③

その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。

**連絡先：パナソニック
DIGA（ディーガ）・オーディオ
使い方・お手入れなどのご相談窓口（右記）**

■ 機器認定

本機を分解・改造することは法律で禁じられています。（故障の際は、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください）

■ 使用制限

- 日本国内でのみ使用できます。
- すべてのBluetooth[®] 機能対応機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- ワイヤレス通信するBluetooth[®] 機能対応機器は、The Bluetooth SIG, Inc. の定める標準規格に適合し、認証を受けている必要があります。ただし、標準規格に適合している機器であっても、機器の仕様や設定により接続できないことがあり、操作方法・表示・動作を保証するものではありません。
- Bluetooth[®] 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合があります。ワイヤレス通信時はご注意ください。
- ワイヤレス通信時に発生したデータおよび情報の漏えいについて、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 技適マーク表示

イヤホンの技適マーク表示は下記の通りです。

 001-A21575  001-A21576
左用認証番号 右用認証番号

■ 使用可能距離

見通し距離約10 m以内で使用してください。間に障害物や近くに干渉機器がある場合や、人が間に入った場合、周囲の環境、建物の構造によって使用可能距離は短くなります。上記の距離を保証するものではありませんのでご了承ください。

■ 他機器からの影響

- 磁場・静電気：電波障害が発生するところで使用しないでください。次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなることがあります。
 - 電子レンジ
 - デジタルコードレス電話機
 - その他2.4 GHz帯の電波を使用する機器の近く（ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）
 - 電波が反射しやすい金属物などの近く
- 放送局などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に動作しないことがあります。

■ 用途制限

本機は一般用途を想定したものであり、ハイセフティ用途*での使用を想定して設計・製造されたものではありません。

- ハイセフティ用途に使用しないでください。
 - ※ ハイセフティ用途とは、以下のような、直接生命・身体に重大な危険性を伴う制御において、きわめて高度な安全性が要求される用途のことをいいます。
例：原子力施設における核反応制御／航空機自動飛行制御／航空交通管制／大量輸送システムにおける運航制御／生命維持のための医療機器／兵器システムにおけるミサイル発射制御など

ご使用について

■ 使用、保管場所について

- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高い場所に置かない
- ほこりの多い場所に置かない
- 振動の多い場所に置かない
- 風呂場など、湿気の多い場所で使用したり、置いたりしない
- 充電時や保管時は充電ケースのふたを閉じる
- イヤーピースは誤飲防止のため、乳幼児の手の届くところに置かない

■ 取り扱いについて

- 落としたりぶつけたりなど強いショックを与えないでください。故障の原因となります。
- 水、洗剤で洗わないでください。（イヤーピース除く）
- 充電ケースのふたは無理に開けないでください。

■ 音量について

- 騒音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

著作権など

Bluetooth[®] ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。パナソニック エンターテイメント&コミュニケーション株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

Apple、Appleロゴ、Sirilは、米国およびその他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

Android、Google Play は Google LLC の商標です。

LDACおよびLDACロゴは、ソニー株式会社の商標です。

LDAC

- 本機は日本オーディオ協会の「ハイレゾリューション・オーディオ」規格に準拠しています。
- ワイヤレスでハイレゾ品質（ハイレゾワイヤレスロゴの認証を受けた音質）でお楽しみいただくには、ハイレゾワイヤレスロゴが付与された再生機器を用い、Bluetooth[®]の音質設定を音質優先モード／LDAC 990 kbpsにしてください。
 - 上記以外のモード（接続優先モードなど）では、ハイレゾ品質で再生できない場合があります。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、ドルビーオーディオ、Dolby Atmos、及びダブルD記号は、ドルビーラボラトリーズライセンスシンググコーポレーションの商標です。

QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中ではTM、[®]マークは一部明記していません。

この製品には、GPL V2.0、LGPL V2.1 以外の条件に基づきライセンスされたオープンソースソフトウェアを使用しています。上記に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細は、下記 URL をご参照ください。
https://www.panasonic.com/jp/support/consumer/digital/headphone.html

お手入れ

- 乾いた柔らかい布でふいてください。
 - イヤホンからイヤーピースを取り外して、耳あかやごみなどを取り除いてください。（音響特性に影響するため、イヤーピースを取り外したときにイヤホン側に見えるごみ防止の網は触らないようにしてください）
 - 汚れがひどいときは、水に浸した布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
 - ペンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤または化学雑巾は、外装が変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
 - 充電端子に付いたほこりなどは乾いた先のとがった綿棒（メイクアップ用など）などでふきとってください。
 - 先のとがった硬いものは使用しないでください。
- 電池性能の維持
 - －長期間使用しない場合は、本体内部の電池の性能維持のため、6か月に1回は満充電してください。
- イヤーピースは長期間ご使用すると消耗します。イヤーピースの交換はお買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。（右記）

保証とアフターサービス（よく読みください）

修理などは…

- **まず、お買い求め先へご相談ください。**

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	（ ） －
お買い上げ日	年 月 日
品番	EAH-AZ100

修理を依頼されるときは
「故障かな!?」（取扱説明書（HTML形式））でご確認のあと、直らないときは、お買い上げ日・品番・下記の内容をご連絡ください。

●製品名	ワイヤレスステレオインサイドホン
●故障の状況	できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。
 - ※ 修理料金は次の内容で構成されています。

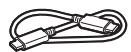
技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※補修用性能部品の保有期間 **6年**

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

- 転居や贈答品などでお困りの場合は、下記のDIGA（ディーガ）・オーディオ使い方・お手入れなどのご相談窓口、修理ご相談窓口にご連絡ください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくための発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

修理時は以下のすべてをご持参ください	
●充電ケース	●イヤホン
	
●USB 充電ケーブルなど付属品	●保証書（本書に添付）
	

サポート総合窓口 https://panasonic.jp/support



DIGA (ディーガ)・オーディオ

使い方・お手入れなどのご相談窓口



フリーダイヤル
0120-878-982

パナは キュウハチニ

0120-878-982

受付時間
9:00～18:00
(祝日・正月三が日を除く)

■ 上記電話番号がご利用いただけない場合

06-6907-1187

■ FAX フリーダイヤル

 **0120-878-236**

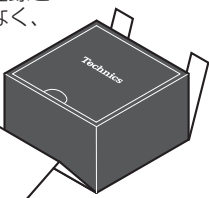
Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256- 5444 **Osaka** (06) 6645- 8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays / national holidays)

修理に関するご相談窓口	
	パナは イイヨ 0120-878-554
■上記電話番号がご利用いただけない場合	
03-6633-6700	
https://panasonic.jp/support/repair.html	

- ・ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
- ・上記のURLはお使いの携帯電話等により、正しく表示されない場合があります。
- ・掲載サイトおよび動画の視聴は無料ですが、通信料金はお客様のご負担となります。（バケット定額サービスに未加入の場合、高額になる可能性があります）

「CLUB Panasonic」で「商品登録」をお願いします	
家電情報をまとめて登録管理、登録商品のサポートも充実	
詳しくはこちら https://club.panasonic.jp/aiyo/	
箱のスリーブの裏面に表示してあるQRコードから登録していただくと、品番登録と製造番号を入力する必要がなく、簡単に登録いただけます。	
	

仕様

■ 総合

電源（充電ケース） DC 5 V、500 mA、USB充電時
内蔵電池 イヤホン：3.7 V、リチウムポリマー
充電ケース：3.7 V、リチウムポリマー

再生時間（イヤホン本体）*1
約 10.0 時間（ノイズキャンセリング ON、AAC）
約 8.0 時間（ノイズキャンセリング ON、SBC）
約 7.0 時間（ノイズキャンセリング ON、LDAC）
約 5.0 時間（ノイズキャンセリング ON、LC3）

再生時間（イヤホン本体 + 充電ケース含む）*1
約 28 時間（ノイズキャンセリング ON、AAC）
約 24 時間（ノイズキャンセリング ON、SBC）
約 18 時間（ノイズキャンセリング ON、LDAC）
約 15 時間（ノイズキャンセリング ON、LC3）

充電時間*2（25℃） イヤホン：約 2.0 時間
充電ケース：約 2.5 時間*3
イヤホン＋充電ケース（同時充電）：約 3.0 時間*3

充電推奨温度範囲 10℃～35℃
使用温度範囲 0℃～40℃
使用湿度範囲 35％RH ～ 80％RH（結露なきこと）
質量 イヤホン：約 5.9 g（片側のみ：LR 同値）
充電ケース：約42 g

■ Bluetooth[®] 部

周波数帯域 2402 MHz ～ 2480 MHz
対応プロファイル A2DP、AVRCP、HSP、HFP、TMAP、PBP
対応コーデック SBC、AAC、LDAC、LC3

■ 充電ケース

充電端子 USB Type-C形状

■ 防水性能

耐水性 IPX4 相当（イヤホン本体のみ）

- ※1 使用条件によって短くなる場合があります。
- ※2 電池残量がない状態から満充電にかかる時間です。
- ※3 USB 充電時
- この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

＜無料修理規定＞
1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障し、保証期間内に修理ご依頼いただいた場合には、無料修理をさせていただきます。 （イ）無料修理をご依頼になる場合には、取扱説明書から切り離した本書を添え、お買い上げの販売店にお申しつけください。 （ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合は、修理ご相談窓口にご連絡ください。 2.ご郵送の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にご相談ください。 3.ご贈答品等で本保証書に記入された販売店で修理をお受けにならない場合は、修理ご相談窓口にご連絡ください。 4.保証期間内でも次の場合は、原則として有料にさせていただきます。 （イ）使用上の誤り及びび不当な修理や改造による故障及び損傷 （ロ）取付場所の移設、輸送、落下、衝撃などによる故障及び損傷 （ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地災及び公害、損害、カス電（感化カスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数など）による故障及び損傷 （ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷 ただし、車載を目的とした機器は除く （ホ）機器以外の障害（例えば接続された相手機器の故障や電話回線の故障など）による故障及び損傷 （ヘ）電池や消耗または摩耗した部品交換の場合 （ト）一般家庭用以外（例えば、業務用など）に使用された場合や指定外の動作環境で使用された場合の故障及び損傷 （チ）本書のご添付がない場合や、本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは手書きを覚えられた場合（ウ）商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等や出張修理等を行った場合の出張料は、お客様の負担となります 5.本書は日本国内においてのみ有効です。 6.本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。 7.修理ご相談窓口は、本書表面をご参照ください。 修理メモ ※ご記入いただいた個人情報は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございます。この保証書、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものであり、本保証書を発行している者（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理ご相談窓口にお問い合わせください。 ※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については、取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご確認ください。 ※修理に際し、本体交換となる場合や再生部品、代替部品を使用する場合があります。交換した本体や部品は回収させていただきます。 ※This warranty is valid only in Japan.